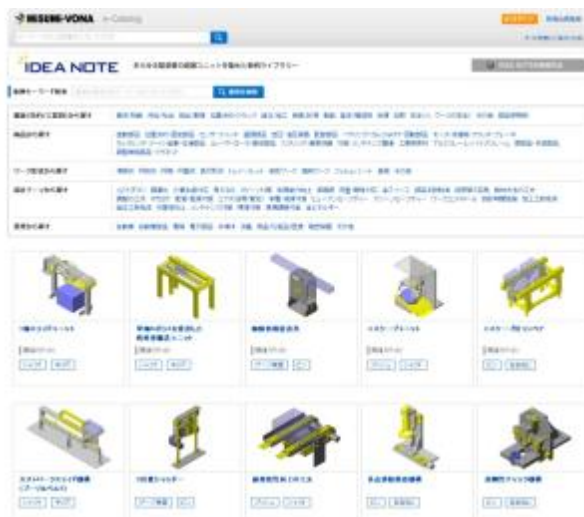




ミスミ、業界初 自動化機構事例ライブラリーサイト『IDEA NOTE』を初公開

～第1弾 100 事例掲載。装置の機械設計効率化、若手への技術伝承を支援～

株式会社ミスミ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大野龍隆、以下ミスミ)は、工場の設備や装置の機械設計を支援する自動化機構事例ライブラリーサイト『IDEA NOTE(アイデアノート)』(<http://jp.misumi-ec.com/ec/ideanote/>)を、4月7日(月)より公開し、第1弾として100事例を掲載しました。自動化機構事例ライブラリーサイトは、業界としては初の試みとなります。今後は、5月末までに300事例の拡充を目指します。



■IDEA NOTE(アイデアノート)の特徴

- ① 設備や装置の機械設計に役立つ300事例分の豊富なアイデアを掲載(5月末時点)
- ② 機能・ワーク形状・業界など様々なカテゴリによる便利な検索機能を搭載
- ③ 機構や部品別の設計ポイントを紹介(技術計算含む)
- ④ 機構まるごと、そのまま使えるCADデータがダウンロード可能
- ⑤ 部品リストは、型番単位で選定・注文システムへ連携

※利用は無料(一部、Webカタログ「MISUMI-VONA」の会員登録が必要)

上記5つの特徴を備え、設計者の大幅な設計時間の短縮・コストダウンに貢献します。

URL: IDEA NOTE サイト <http://jp.misumi-ec.com/ec/ideanote/>

IDEA NOTE プロモーションサイト <http://jp.misumi-ec.com/pr/ideanote/>

(「ミスミ アイデアノート」で検索してください)

【サービス開始の背景】

近年、製造業を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。その最前線で使用される工場設備・装置の分野では、機械設計の効率化のために、2次元や3次元CAD(コンピューターによる設計)ソフトが普及し、装置部品メーカーによるCADデータの提供が進んでいます。しかし、装置への要求仕様を元に、機構やコスト、品質を検討する構想設計(※1)は、個人の経験・アイデアや過去図面の参照に依存しており、時間や手間がかかっているのが現状です。また、一方で、若手技術者への技術伝承・育成という観点からも、問題視されています。上記の問題解決のため、ミスミは、装置などの自動化機構事例を多く集めたライブラリーサイト『IDEA NOTE』を開発いたしました。各事例に対して、技術情報やCADデータも付加し、若手設計者の教育ツールとしてもご活用いただけます。

今後は、300事例への拡充、中国版などへの海外展開も予定しており、これらの取り組みがより多くの機械設計者の業務効率化や若手技術者の育成に貢献できることを、目指してまいります。

※1:構想設計: 製品の仕様をどう具現化していくか、検討するプロセスのこと。CADを使って詳細設計を行う前の段階で、通常、設計者が紙や描画ツールを使って行います。概念設計と呼ばれることもあります。

【報道に関するお問い合わせ】

株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR

Tel: 03-5805-7050 E-mail: cc@misumi.co.jp